

船舶事故等調査報告書

平成21年11月26日
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2009神第225号	
事故等種類	運航阻害	
発生日時	平成21年5月23日 15時30分ごろ	
発生場所	阪神港堺泉北第5区 なぎさ第1号物揚場岸壁 (北緯34°30.6′ 東経135°23.8′)	
事故等調査の経過	平成21年7月30日、本インシデントの調査を担当する主管調査官（神戸事務所）を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。	
事実情報		
船種船名、総トン数	引船 ^{ほうざん} 鳳山丸、189トン	
船舶番号、船舶所有者等	125292、海鳳海運株式会社	
乗組員等に関する情報	機関長、四級海技士（機関）	
死傷者等	なし	
損傷	発電機原動機（以下「補機」という。）の直結冷却清水ポンプ損傷	
事故等の経過	本船は、船長と機関長が乗り組み、油送船の出港作業に従事したのち、阪神港堺泉北第5区のなぎさ第1号物揚場岸壁で係留していたところ、右舷補機直結の冷却清水ポンプが損傷し、平成21年5月23日15時30分ごろ、冷却清水の高温警報が作動して同補機の運転が不能となった。 その後、本船は、右舷補機を同型の中古機関に換装した。	
気象・海象	気象：天気 晴れ、風向 北西、風力 1、視界 良好 海象：うねり なし、波高 なし	
その他の事項	冷却清水ポンプはプランジャー式	
分析	乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析	不明 あり なし 冷却清水ポンプを駆動する接続棒が折損し、冷却清水が供給されなくなったものと考えられる。
原因	本インシデントは、本船が阪神港堺泉北第5区に係留中、補機の冷却清水ポンプが損傷したため、機関が過熱して運転不能となったことにより発生したものと考えられる。	